

はままつくらしの情報



いいえ

覚えのない未納料金を請求する詐欺に注意！

2024. 6

編集・発行

浜松市くらしのセンター

〒432-8032

浜松市中央区海老塚町51-1

【電話相談】

市民相談 457-2025

交通事故相談 457-2233

消費生活相談 457-2205

実在する事業者を名乗って電話をかけ、架空の未納料金を請求する詐欺的手口に関する相談が寄せられています。支払方法はコンビニでプリペイド型電子マネーを購入するよう指示される手口が多く、氏名や住所、口座番号等の個人情報を聞き出す例もみられます。



未納金〇〇〇万円
裁判になっています

今月号では、覚えのない未納料金請求に関するトラブル事例と注意点を紹介します。

◆事例 NTT ファイナンスと個人情報保護委員会を名乗る電話が・・・

NTT ファイナンスと称する自動音声の電話があり、音声ガイダンスの後に番号を選択すると担当者につながった。「サイト利用料金が1年間未納になっており、裁判にかけている。未納料金と弁護士費用等で30万円を支払えば裁判を止めることができ、後日手数料を差し引いて返金する」と言われた。コンビニで電子マネーを30万円分購入し、担当者に番号を伝えた。その後、個人情報保護委員会を名乗る人から電話があり「他にも2つのサイトで未納料金がある。さらに50万円を支払えばまとめて返金する」と言われた。不審に思ったが、当日中に入金することと誰にも口外しないことが返金の条件と言われ、だれにも相談できず、別のコンビニで再度電子マネーを購入してしまったが、詐欺ではないかと言われた。(50歳代)



裁判を止めるには、
30万円必要

◆ひとことアドバイス

○NTT ファイナンス及び個人情報保護委員会から同じ名称を名乗る架空請求について注意喚起が出されています。

○コンビニ等で電子マネーカードを購入するよう指示し、番号を教えさせる方法は全て詐欺です。身に覚えのない未納料金を請求されても言われるまま支払ってはいけません。

○不明な点がある場合は、本来の事業者の連絡先を自分で調べて、問い合わせましょう。

○非通知や知らない番号からの電話は、出ない、話を聞かない、かけ直さないことがトラブル防止に効果的です。

○困った時、不安に思った時、トラブルにあった時は、浜松市くらしのセンター等に相談しましょう。

(浜松市くらしのセンター：457-2205、消費者ホットライン188)

【参考・引用】発表情報 (2024年4月24日公表) 発行:独立行政法人国民生活センター



エシカルコラム Vol.90 食品ロス



食品ロスの3回目は、ちょっとした知識を活用した削減のための留意点と行動について紹介します。知っていることを具体的な行動に結びつけることで食品ロスの削減につながります。まずは、できることから実践してみましょう。

食品ロス削減のための留意点と行動

(先月号の概要)

○食品ロス削減の必要性

食品ロスの発生は、環境問題、食糧問題、倫理的な問題などにつながっています。現在そして将来のために食品を大切にしましょう。

○食品ロスの現状

国内で発生している食品ロスは、年間 523 万トン(事業系 279 万トン、家庭系 244 万トン、2021 年度)です。家庭から出る食品ロスを減らすだけでも大きな効果があります。

(今月号の本文)

先月号で、食品ロスを減らすために、家庭でできる取り組み(余分に購入しない、食べ残さない、フードバンクを活用するなど)を紹介しました。今回はそうした取り組みの助けになる留意点を紹介します。

1 点目は、食品の保存について、賞味期限と消費期限です。賞味期限は美味しく食べられる期限、消費期限は安全に食べられる期限です。食品の廃棄を判断するときは味や臭い、見た目なども基準にしていると思います。複数の知識を有効に活用して適切な判断をしましょう。

2 点目は、食品ロスダイアリーをつけることです。どの食品をどのくらい廃棄しているのか、廃棄した食品の種類や量などを記録し、可視化することで、自宅の食品ロスの実態や原因が分かり、食品ロス削減につながります。意識していても忘れてしまうこともあるので、冷蔵庫扉など目に付く所に張り付けるなどして行動する際に確認できるようにしましょう。

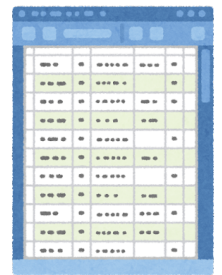
3 点目は、「ついで買い」「衝動買い」を控えることです。買い物に行くと綺麗で美味しそうな食品が目につき、つい購入してしまうことがあります。それも買い物の楽しみの一つですが、購入する前に本当に必要かどうか考えましょう。

以上、紹介したことはどれも既にご存じのことと思いますが、知っていることを適切に有効活用して行動することが食品ロスの削減につながります。

賞味期限

消費期限

食品ロスダイアリー



※消費者庁ホームページ(<https://www.caa.go.jp>)には食品ロス削減の事例等が掲載されています

主要生活物資価格調査結果は、総務省統計局が実施している「小売物価統計調査」をご覧ください(<https://www.stat.go.jp/data/kouri/doukou/index.html>)

